

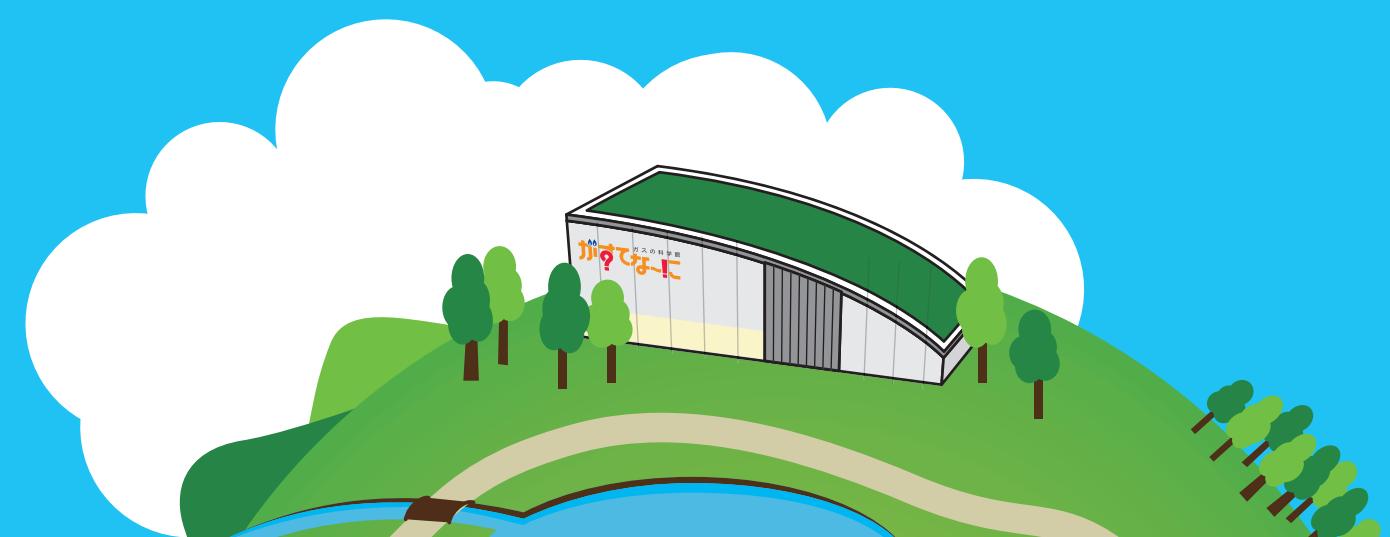
がすてなーに ガスの科学館

がすてなーに ガスの科学館

- ◎所在地 〒135-0061 東京都江東区豊洲6-1-1
- ◎TEL 03-3534-1111
- ◎FAX 03-3534-1643
- ◎URL <http://www.gas-kagakukan.com>
- ◎Twitter アカウント: プカ・ポカ・ピカ (pupopi)
<http://twitter.com/pupopi/>
- ◎入館料 無料
- ◎休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、設備点検日
- ◎開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- ◎駐車場 大型バス専用駐車場10台(無料・要予約)
障害者用優先駐車場/一般駐車場約40台
※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。
- ◎交通 東京メトロ有楽町線「豊洲駅」7番出口より徒歩6分
ゆりかもめ「豊洲駅」北口より徒歩6分



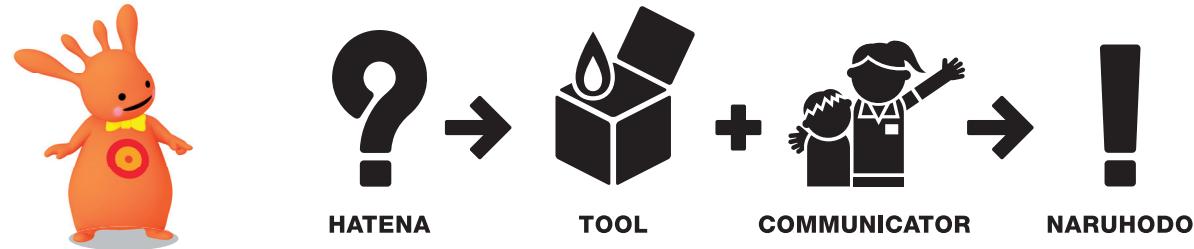
th
Anniversary Book



来館実績 推移



■ 設立の目的・コンセプト



「がすてなーに ガスの科学館」はエネルギーと環境について、科学と暮らしの視点から学ぶ機会をご提供するとともに、東京ガスの事業内容、エネルギー関連事項、環境への考え方や取り組みを広く皆さまにお伝えする事を目的に設立されました。

前身である「初代 ガスの科学館」は、東京ガス創立100周年事業の一環として、1986年3月17日にオープン、豊洲土地区画整理事業に伴い、2006年3月24日に閉館いたしました。その後、豊洲駅から徒歩6分の距離に場所を移し、愛称「がすてなーに」を冠した「がすてなーに ガスの科学館」として、06年6月2日にリニューアルオープンいたしました。

普段意識する事の少ないガスをはじめとするエネルギーですが、実は家庭や街のあちこちで活躍する私たちの暮らしには欠かす事のできない存在です。

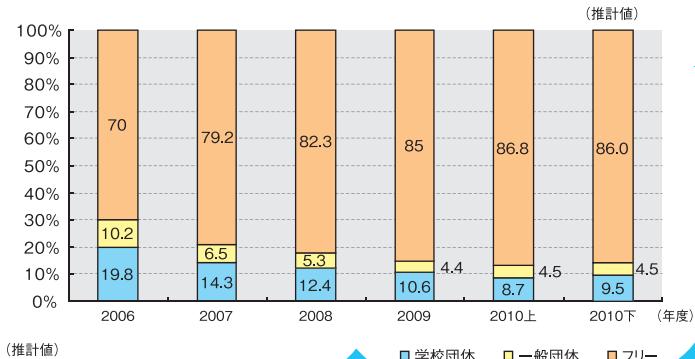
「がすてなーに ガスの科学館」では身近で働く「エネルギーの? (はてな) を学んで ! (なるほど) を実感」していただけます。

当館では自らの感覚で理解する事が、自らの考えにつながるとの思いから、展示物を自由に見たり、聴いたり、触ったりできる体験型展示による学びを重視。五感を駆使し、楽しみながら理解ができるよう展示物には様々な工夫が凝らされています。同時にエネルギーと関連の深いテーマを扱ったサイエンスショーや、楽しみながら学習できるクイズ大会、さらにワークショップ・サイエンスキッチン・料理教室等の参加型プログラムも開催しています。

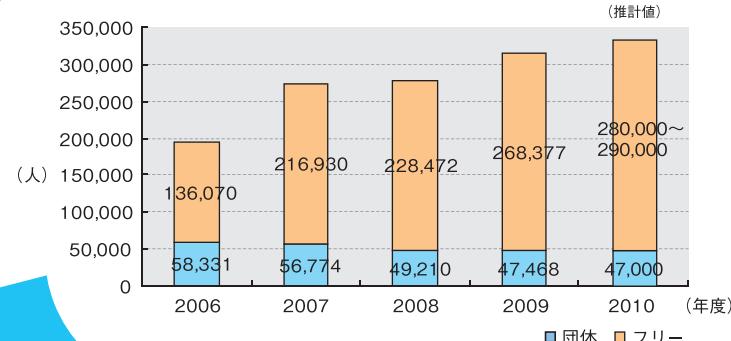
館内では「コミュニケーター」と呼ばれるスタッフが、ご見学の皆さまとコミュニケーションをとりながら知識と経験に基づき、展示物と皆さまとの橋渡しを担います。一方的な解説ではなく、双方向型のコミュニケーションを通して主体的な展示への理解をサポートします。

また環境への取り組みとして、天然ガス設備による発電・空調・給湯を行っています。(100kWの酸形燃料電池を設置、使用電力の約60%を供給) 敷地内は高い緑化率を確保し、外観上の特長である丸い屋根も緑化され、大きな円弧を描く緑の丘となっています。その大きさは地球の約2万分の1。地球規模でエネルギーや環境について考え、緑に象徴される地球を守ろうという願いが込められており、一人ひとりが地球に優しいエネルギーへの学びを実感できます。

■ 来館利用者数④ (利用者の種別シェア)



■ 来館利用者数③ (フリー／団体の内訳)



■ 概況

2006年度の開館以来、きめこまやかな対応で、着実に来館者を伸ばしています。09年度の実績は、31.6万人、10年度も09年度を上乗せするペースで推移し、年間30万人ペースが定着しつつあります。

内訳をみると、週末や学校休業期間に来館する個人、家族連れのフリー来館者が増加しており、09年度では、約90%のシェア、団体来館者は10%のシェアとなっています。学校団体は開館した06年度は約20%のシェアでしたが、09年度10%弱、10年度も9.5%程度の見込みと、開館当初の半分以下となっており過減傾向にあります。

2010年度「江東区民の近隣区域内における余暇動向および利用者に関する調査」より



■ 本冊子について

これまでご来館いただきました皆さんに心よりお礼申し上げるとともに、関係各位に向けた5年間の活動のご報告として本冊子を作成いたしました。この機会にぜひご覧ください。

■ 目次

設立の目的・コンセプト、来館実績推移	P1
本冊子について	P2
1. 次世代教育施設・学校教育支援施設として	P3
2. 企業コミュニケーション施設として	P6
3. 運営基盤の強化	P10
年表	P12

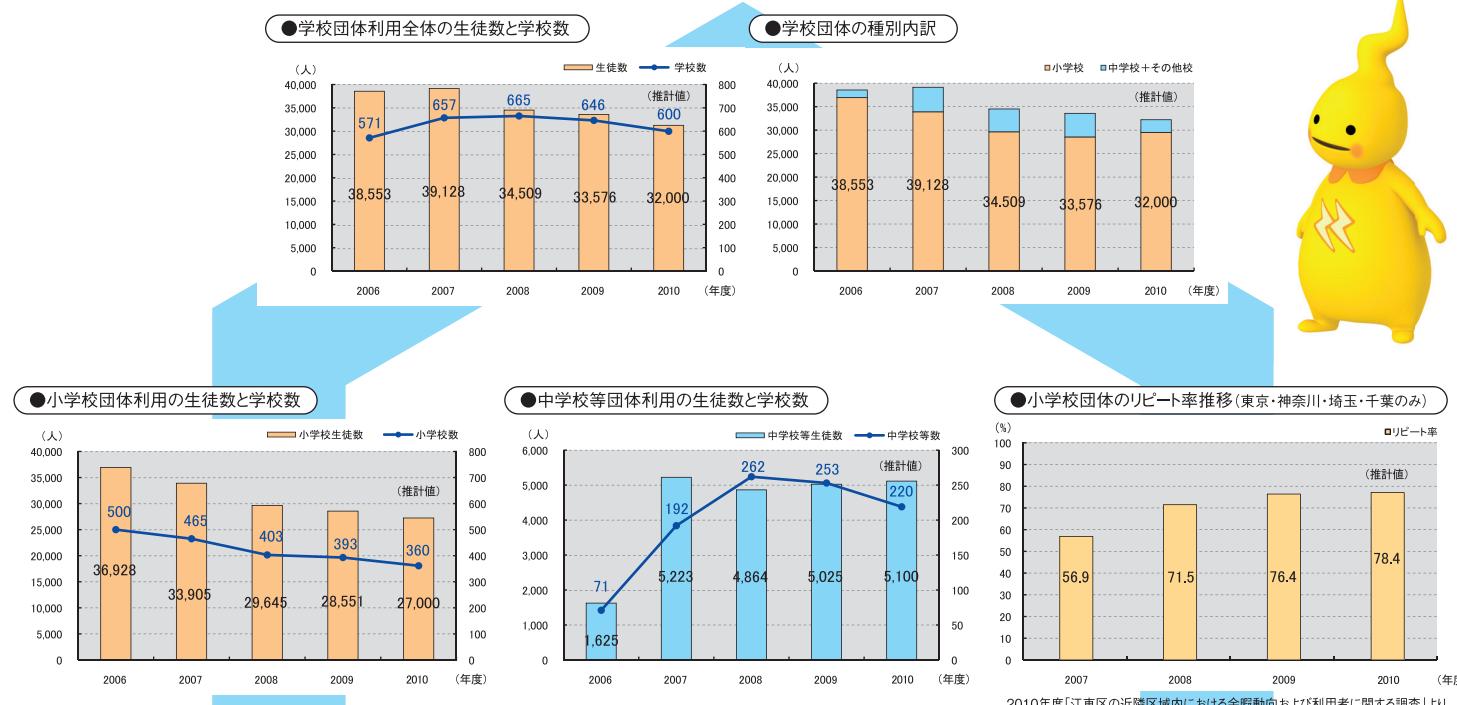


次世代教育施設・ 学校教育支援施設として

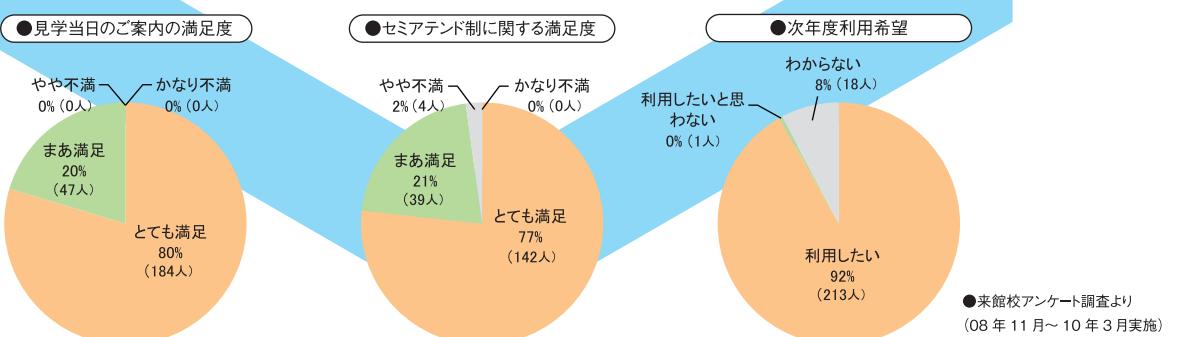
「がすてなーに ガスの科学館」は、次世代層向けた「ガス」「炎」「科学」に関する学習、体験の場として、「社会科教育、理科教育の校外学習施設としての機能を果たす」「ガス事業への理解を促進する」「エネルギー問題や環境問題への関心を喚起する」などの学校教育支援を重要なミッションととらえ活動を行っています。

● 学校来館実績の推移と評価

小・中学校、その他学校団体来館数は、2006年度の開館以来5年間、約600校程度で推移。小学校団体には当初、フリー見学方式を採用していましたが、08年度にご見学の満足度向上を目的に1日の受入数を制限する予約制のセミアテンド方式(※P4「校外学習のプロセス」参照)に変更。この影響で、開館年500校、翌年465校であった来館校数は、08年度以降約400校で推移しています。中学校・その他の学校団体は08年度以降、中学校の修学旅行の小グループ来館が増加したことなどにより、250校程度の利用数を維持し、小学校団体の減少分を下支えしています。上記を反映し学校団体来館者総数は、開館当初の約4万人から08年度以降3.4万人程度に低下、小学校団体は、約3万人レベルを維持しています。



08年度下期より、学校団体の満足度向上を目的に、ご見学後に先生を対象にアンケートを実施。下記の結果のように、セミアテンド方式によるきめ細かい見学のご案内に対する満足度は高く、次年度の校外学習での当館利用意向も高くなっています。セミアテンド方式採用年以降、来館リピート率も年々上昇し、小学校団体の来館定着化につながっています。



●来館校アンケート調査より
(08年11月～10年3月実施)

● 校外学習のプロセス

1 ご見学の流れ

- 電話でのご予約後、ご希望に沿った見学となるよう下見へのご対応、ご予約確認、必要資料の送付を行います。
- ご見学は、ガイダンス(15分)→2階展示室(20分)→1階展示室(20分)→サイエンスショー(20分)→炎のふしぎギャラリー又は屋上見学(10分)→クイズ大会(30分)の約2時間をお基本コースとしています。
- またご来館感謝の意を表し、後日お礼状をお送りしています。



2 「セミアテンド方式」によるご案内

2008年度より「セミアテンド方式」を採用。「担当コミュニケーター」が、ご入館からご退館まで見学をサポートし、各コーナーでは、ご質問への対応、展示物操作を「展示室担当コミュニケーター」がご案内します。双方型の質疑を通じて主体的な展示への理解をお手伝いしています。なお、個人のお客さまではフリー見学を原則とし、行政、企業、オール東京ガス関連等の団体対応としてご要望に応じてフルアテンド方式でのご案内もしています。

●ツール・プログラム・イベント等

■パンフレット

先生向け校外学習用パンフレットに加え、展示見学しながらポイントを書き込めるスタイルのパンフレットをご用意しています。(当館ホームページよりダウンロード可)



■ワークシート

「天然ガスの誕生から都市ガスとしての利用まで」「地球環境問題」、都内小学校の社会科見学に対応する「東京湾の歴史」等テーマ毎のワークシートです。中学生用もございます。(当館ホームページよりダウンロード可)



■展示解説ノート

2011年度より全面的に実施される「新小学校学習指導要領」の項目と照合し、教育現場により準備した形で事前・事後学習に活用していただくための先生向け冊子です。
(見学申し込みをされた小学校にご提供)



■クイズプログラム

来館のお客さまに200名収容可能なクイズホールにて、(1)展示見学の振り返り、(2)展示内容の理解促進を目的にコミュニケーターが進行する楽しいプログラムを実施。「今日からガス博士」「あつあつキッチン」「もしも…のとき」等12のコースをご用意しています。



■サイエンスショープログラム

実験へ参加することにより、体験型展示で学んだ内容の理解を深めていただくためのプログラム。コミュニケーターとお客様が一体となって作り上げる楽しいショーです。「がすってなーに?」「香りを楽しんでみよう!」「発電GOGOエネファーム!」「炎の学園～テンカーベルと謎の石～」等12のコースをご用意しています。



■中学生班別行動プログラム

2009年度からは修学旅行の班別行動など中学生来館数の増加に着目し、より充実した時間を過ごせるよう見学とセットでご利用いただける中学生向けプログラムを導入しています。
内容は下記の通りです。

1

- ◆料理体験「エコ・クッキング大作戦☆」
食を通して環境を考える『エコ・クッキング』を体験。
★メニュー：エコノミ焼き・なんでも入れドライカレー

2

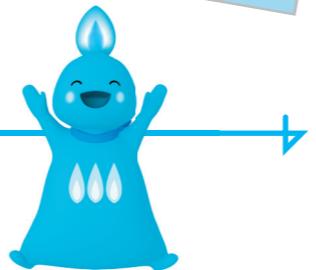
- ◆ワークショップ「ペレットさんの大冒険☆」
リサイクルの話題をおもぎながら、ポリエチレン製ガス管からリサイクルしたペレットを使ったリサイクル工作を体験。

■校外学習新聞コンクール

臨海地区博物館連絡会において、臨海地区の科学館・博物館を、次世代を担う子供たちの学習効果の高い施設として発展させたいとの趣旨で小学生を対象に2009年度より「りんかい地区博物館・科学館新聞コンクール」を開催。校外学習で各施設を見学後、学校を通じて作品を募集する仕組みで、09年度は、ガスの科学館、東京みなと館、船の科学館等7館が参加、応募総数279点、10年度も7館の参加で応募総数1,007点でした。



●見学会・研修受入れ・誘致・PR



東京ガス各部門と連携し、教職員を対象とした教育委員会等主催の見学会・研修会やキッチンを利用しての「食」情報センター主催の食育、エコ・クッキング教室等の積極的な受入れを行ってきました。

◆【見学会・研修会】

江東区教育委員会、文京区教育委員会、千代田区教育委員会、東京都小学校社会科研究会、東京都私立小学校社会科研究部、東京都・神奈川県教員研修、東京都教職員研修会、エネルギー環境教育情報センター「先生方のためのエネルギー環境問題セミナー」、江東区小学校・中学校新任教員研修受入れ ※順不同

◆【食育・エコ・クッキング】

東京都家庭科教員研修、東京都小学校家庭科研究会、江東区小学校家庭科部会、江東区中学校家庭科部会、荒川区小学校家庭科部会、川崎市中学校健康教育部会等 ※順不同

また、児童・生徒向けの特別プログラムとして近隣中学校の職業体験の受入れ、食育教室等を行い、学校教育支援の活動の幅を広げています。

◆【職業体験】

江戸川区立松江第六中学校、江東区立深川第五中学校、江東区立南砂中学校、渋谷区立広尾中学校等 ※順不同

◆【食育教室】

江東区立豊洲北小学校

さらに当館の認知度向上を図るために、財団法人移動教室協会からの学校定期便へのパンフレットの封入、旅行会社へのPR巡回を行い、効率的・効果的なPR活動を行っています。



企業コミュニケーション施設として

天然ガスを中心としたエネルギーおよびエネルギー周りでの付加価値を提供し、発展を続ける東京ガスとガス事業を総合的にPRする拠点として「親ガス派の形成」「ガスの優位性を訴求する視点」「オール東京ガスの広報活動・営業活動への全面的な協力」を念頭に活動しています。また発展する豊洲地区においてガスをキーワードに人を結びつけネットワークを形成する「地域コミュニティセンター」を目指しています。

●フリー来館者の実績推移と評価

開館以来の積極的なPR、イベント展開などの誘致政策が功を奏し、個人および家族連れのフリー来館者は、2006年度13.6万人、07年度21.7万人、08年度22.8万人、09年度26.8万人と着実に増加しています。それに伴って、総来館者に占めるシェアも高まり、09年度では総来館者31.6万人の86.8%に達しています。

08年度に実施した「豊洲地区来訪者・がすでなーに来館者調査」でのユーザープロファイル等の調査結果を参考に、よりユーザーニーズに合致したイベントやプログラムを戦略的に展開した結果、来館者の満足度向上に寄与し、ひいては地域コミュニティにおいて広く認知、評価される結果につながったと推測されます。

■来館者のユーザープロファイル



「未就学」グループ (=末子年齢が5歳以下)

- ブランドイメージ：ギャップ、アンタイトル、ナチュラルビューティー、ベーシック、トゥモローランド、レスポートサック、anan、Oggi
- サンプル数：254(BDB値：1387)
- 専業主婦比率：66.3% (BDB値：64.9%)
- 平均年齢：34.7才 (BDB値：38.5才)
- 世帯年収：749.4万円 (BDB値：719.7万円)
- 豊洲エリア訪問頻度：53.1日に1回
- 趣味（+差が大きいもの）：

 - 1位：料理 2位：インターネット 3位：グルメ
 - 興味・関心事（+差が大きいもの）：

 - 1位：子育て 2位：家事・料理 3位：雑貨・インテリア
 - 子育てに関する情報源：

 - 1位：インターネット 2位：友人・知人 3位：家族・親類



「就学」グループ (=末子年齢が6歳以上)

- ブランドイメージ：23区、組曲、アディダス、キタムラ、LEE-STORY
- サンプル数：159 (BDB値：1387)
- 専業主婦比率：57.2% (BDB値：64.9%)
- 平均年齢：38.6才 (BDB値：38.5才)
- 世帯年収：944.8万円 (BDB値：719.7万円)
- 豊洲エリア訪問頻度：124.4日に1回
- 趣味（+差が大きいもの）：

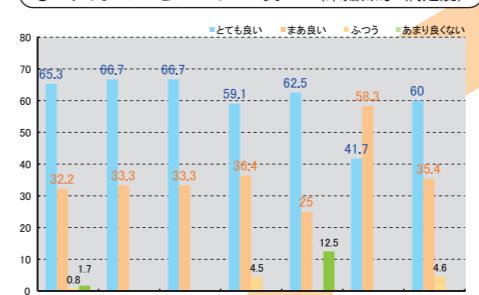
 - 1位：映画鑑賞 2位：スポーツ 3位：読書
 - 興味・関心事（+差が大きいもの）：

 - 1位：日本酒・焼酎 3位：ワイン・ウィスキー・洋酒
 - 子育てに関する情報源：

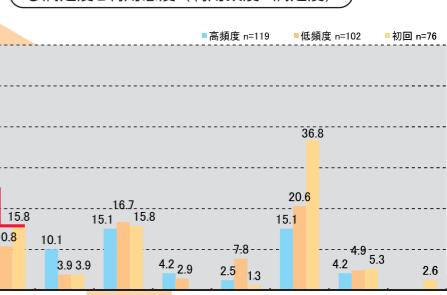
 - 1位：友人・知人 2位：インターネット 3位：家族・親類

10年度利用者調査の結果からも、参加型プログラムやイベントがリピート来館につながっていることが伺えます。また、お子さまのいる江東区民から広く支持を受けており、「よく行く」または「よく行った」施設の評価では、児童館に次ぎ第2位にランクされています。

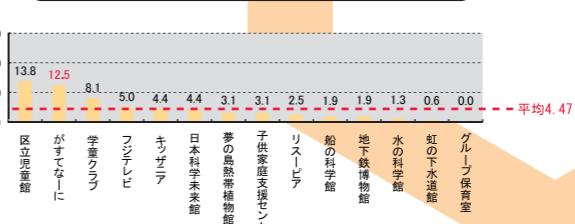
●がすでなーにどのコーナーが良いか（来館目的×満足度）



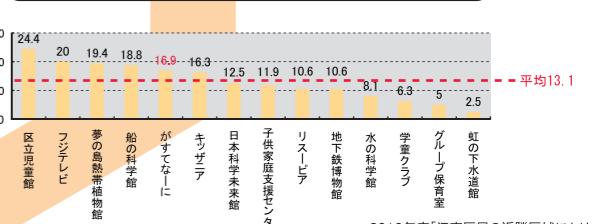
●満足度と利用態度（利用頻度×満足度）



●江東区民の近隣施設評価「よく行く」または「よく行った」



●江東区民の近隣施設評価「たまに行く」または「たまに行った」



2010年度江東区民の近隣区域における
利用動向および利用者に関する調査

● 学習プログラム

週末や学校休業期間に、身近な生活に潜む科学についてコミュニケーターと一緒に考えながら学べるオリジナルプログラムを開発・実施しています。

- ▶ サイエンスキッキン
通常の料理教室とは異なり、普段何気なく食べている食材や調理にまつわるナゾ・不思議をコミュニケーターとともに解き明かすプログラム。「おこめのひみつ」「味のふしげ」「ヘンシン!おまえさん」等23種類のプログラムがあります。
- ▶ ワークショップ
身近な暮らしの中の科学やエネルギー、環境について考えるプログラム。「びかびかエネルギー発見隊」「ブカキャンドル」「出動!火ストリー調査隊」等22種類のプログラムがあります。
- ▶ わくわーく工作
ものづくりの楽しさを通じて科学館に親しんでもらうプログラム。「ペレットお手玉をつくろう」「ワイヤーベンたてをつくろう」「オイルチューブの万華鏡をつくろう♪」等31種類のプログラムがあります。
- ▶ クイズプログラム
「ガス」「食」「環境」「防災」などをテーマに開催。イベント開催時には特別プログラムを多数実施。特別プログラムでは、NPO法人こどもエコリテラシー協会の「子どもeco検定」、NPO法人プラスアースの「なまざの学校」、JR東日本の「鉄道おもしろクイズ大会」、新江ノ島水族館の「生き物クイズ」など外部団体、企業などのタイアッププログラムの上映も行っています。



● 料理教室の開催

調理体験からガスというエネルギーを身近に感じていただくため、2008年度より親子を対象としたキッズ イン ザ キッチン ジュニア親子料理教室(10年度よりキッズ イン ザ キッチン親子料理教室)、および大人向け料理教室を主軸に料理教室を開催。充足率も次第に上昇、10年度にはキッズ イン ザ キッキン親子料理教室、定例大人向けともに90%超となっています。またイベント時に他企業とのタイアップ企画や料理研究家、シェフ、パティシエなど外部講師を招いた特別料理教室を開催。ガスを使った料理のよさについて幅広くPRしています。

1 定例料理教室

2008年度	●5月／キッズ イン ザ キッチン(ジュニア)親子料理教室開始					
	実施回数	充足率	新規率	実施回数	充足率	新規率
2008年度	18回	74%		16回	46%	
2009年度	23回	82%	67%	27回	64%	42%
2010年度	14回	97%	70%	19回	93%	25%

(2010年12月末現在)



2 特別料理教室

2008年度	●親子を対象に特別料理教室を実施 「三國シェフの子どもの味覚を育てる料理教室」「クリスマス特別料理教室(行正り香氏)」他					
	実施回数	充足率	新規率	実施回数	充足率	新規率
2008年度						
2009年度						
2010年度						

●特別親子料理教室に加え、大人向け料理教室・他企業とのコラボレーション教室など、多彩な教室を積極的に展開
「キッコーマンおせんべい教室」「オーガニッククッキング♪野菜でお菓子作り(柿沢安耶氏)」「ABCクッキングスタジオ×がすでなーに 特別料理教室」他

●2009年度に引き続き、イベント趣旨に沿った様々な教室を実施
「ベル・エ・メルパン教室」「野菜ソムリエのやきやき野菜クッキング」「カレーの秘密とナンづくり」他

● イベント・セミナー

ブランド価値の向上を目指した「安心・安全」「環境」「食」「科学」をテーマとしたイベント、フリー来館者の潜在需要を喚起し、来館促進につなげるヤングファミリー層向けイベントを積極的に展開してきました。ここ数年は、企業、NPO法人、周辺施設等と様々なコラボレーションを図ったタイアップイベントを数多く行い、来館者層に大きな効果を上げています。

- ◆【テーマイベント】…「環境」「食」「防災」「ガス展」の4つをテーマに、東京ガス関係各部と連携したイベントを開催しています。
- ◆【季節イベント】…GW、夏休み、冬休み、春休みなどの学校休業期間を対象に、科学系やフェスティバル系、エンターテインメント系のイベントを開催しています。
- ◆【タイアップイベント】…メイン来館者であるヤングファミリー層向けに「マザーズフェスタ(2009年~、NPO法人日本マザーズ協会)」や「はじめの一歩フェスタ(2009年、株式会社ハーネス)」等を開催、大きな集客効果を得ました。
また、「コミュニティフェスタ(2010年)」「豊洲マラソン大会(2010年)」をNPO法人コミュニティクラブと共に、地域コミュニティの振興に貢献しました。
- ◆【サイエンスカフェ】…次世代を担う子供たちと社会の第一線で活躍する研究者、教育者との情報交流の場を提供。
子供たちが科学技術や自然科学の力やその可能性に興味を持ち、人生の未来地図をデザインし、その夢の実現のためのプランをたて、自分と社会、日本そして世界との関わり方を考えるきっかけとなるよう、2010年にサイエンスカフェを企画・実施しました。
- 第1回「インターネット新世代」(2010年10月11日クイズホールにて、参加者61名、協力:慶應義塾大学)
- 第2回「サイエンス・クッキング」(2010年12月5日キッチンキッチンにて、参加者21名、主催:日本熱物性学会、芝浦工業大学 共催:東京ガス)
- ◆【全国環境教育ポスタークンクール】…2010年、(財)こども教育支援財団主催、環境省、東京ガス等後援の第2回全国環境教育ポスタークンクールの表彰式と受賞作品は50点の館内展示を行いました。



2010年12月「サイエンス・クッキング」

■ テーマイベント

	期間	イベント	人数	協力企業・団体等
2006	2/10~12	先端科学「燃料電池ってなに?」	4,053	
	6/23~24	環境「地球さんもニコニコ 環境イベント」	2,873	
	8/17~18	防災「イザ!カエルキャラバン!」	6,442	NPO法人プラスアース
	11/3~4	ガス展	3,017	エネスタ八丁堀・東陽
	11/23~25	食「秋のめぐみイベント」	5,892	
2007	6/21~22	環境「エコハビの輪を広げよう」	3,047	東京ガス環境部、全国地球温暖化防止活動推進センター
	8/30~31	防災「イザ!カエルキャラバン!」	7,703	NPO法人プラスアース、東京ガス東部支店
	10/31~11/3	ガス展2008&ガスの記念日	5,691	エネスタ八丁堀・東陽、東京ガス都市生活研究所
	11/22~24	食「ニッポンのおいしい秋いただきます」	5,838	美味しいんぱ塾、トーヨーライフ(株)、イズガスCLUB
2008	6/20~21	環境「夏を取り!エコハビ祭り~和の涼でエコハビ~」	3,011	日本科学未来館、オタフクソース(株)、東京ガス環境部
	8/29~30	防災「イザ!カエルキャラバン!」	5,828	NPO法人プラスアース、船の科学館、東京ガス東部支店
	11/21~23	食「ESPAÑA in がすでなーにへがすでなーにスペインがやってくる!~」	4,576	スペイン政府観光局、キッコーマン(株)、オタフクソース(株)
2009	6/19~20	環境「生きものにぎわい エコハビイベント」	3,308	NPO法人海辺づくり研究会、こどもエコリテラシー協会、東京ガス環境部
	10/2~3	防災「イザ!カエルキャラバン!」	8,023	NPO法人プラスアース、船の科学館、東京ガス東部支店
	10/30~31	ガス展2010	3,092	東京ガスライフパル西江東・千代田中央
2010	11/20~21	食「こどもカレー王国」	4,987	ハウス食品(株)



■ 季節イベント

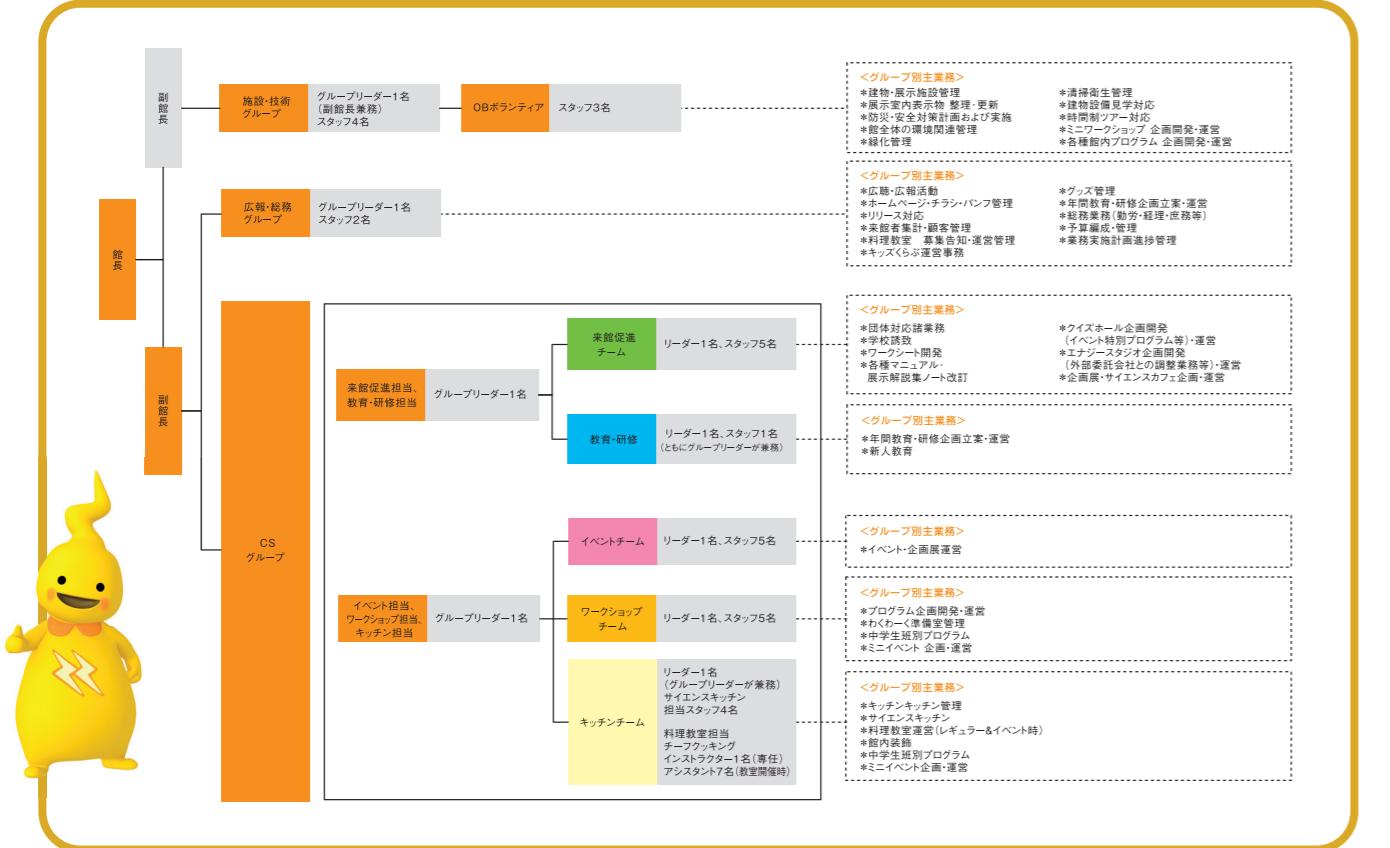
	期間	イベント	人数	協力企業・団体等
2006	8/5、6、9、19、20、26、27	夏休み「?とみつけにいこう!」	7,665	
	11/3~5	秋「飛ばしてあそぼう!」	4,819	
	12/23~24、1/1~8	クリスマス＆新春「特別プログラム」	4,401	
	3/24~4/1	春休み「春だ!元気にとびだそう!」	7,125	
	4/28~30、5/2~6	GW「笑顔いっぱいわくわくワーク 作ってあそぼう!」	15,102	
2007	8/3~5、24~26	夏休み「夏だわくわくんがんがすでなーに」	8,513	
	12/22~24、1/5~6	クリスマス＆新春「実験ジャーがやってくる!!!」	5,549	
	3/25~30	春休み「がすでなーにdeハイアーン♪」	6,630	
	5/3~6	GW「おこせぼくらのエネルギー!!GWは科学とあそぼう!」	9,242	NPO法人ガリレオ工房
2008	8/1~3、8/22~24	夏休みスペシャルイベント「サイエンススペシャルプログラム」	9,051	NPO法人サイエンスEネット
	8/15~17	夏休みスペシャルイベント「スペシャルショー 鳴子でソーラン」	5,884	
	12/20~25、1/10~12	クリスマスコンサート＆新春「笑いのサイエンス教室」	9,766	東京ガス「サンタプロジェクト」、筑波大学、(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー
	3/27~29	春休み「えほんの世界を家族で旅しよう!」	4,003	NPO法人芸術家と子供たち、朗天狗
	5/3~6	GW「サイエンスコナン 科学実験教室」	8,272	NPO法人ガリレオ工房、(社)日本ガス協会
2009	7/31~8/2	夏休み「がすでなーに2009彼らの夏探検! 科学のふしげを楽しもう!」	6,638	NPO法人サイエンスEネット
	8/14~16	夏休み「みんな大好き街の乗り物大集合!」	8,168	東京みなと館、ヤマト運輸(株)
	8/21~23	夏休み「めんそ~れめんそ~れがすでなーにで沖縄気分!」	4,328	(財)沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄タウン「杉並 和泉商店街」
	12/19~27、1/9~11	クリスマスコンサート＆新春「☆ようこそ魅惑のマジックワールドへ★☆」	10,369	東京ガス社会文化センター「サンタプロジェクト」、東京ガス管弦楽団
	3/20~22	春休み「春のピクニックフェスタ ~芝生の上でピクニックを楽しもう~」	11,587	金沢21世紀美術館、任天堂(株)、(株)ABCクッキング、都市生活研究所
2010	3/26~28	春休み「春のピクニックフェスタ ~芝生の上でピクニックを楽しもう~」	6,761	新江ノ島水族館(オリックス不動産)
	5/2~5	GW「ウルトラマンわくわくワールド」	9,803	
	7/30~8/1	夏休み「夏休み突入 ALOHA!がすでなーに」	5,683	ハワイ州観光局
	8/6~8	夏休み「マルシェ・ジャポン＆アウトドアフェスタ」	8,979	マルシェ・ジャポン全国事務局、コールマンジャパン(株)
	8/20~22	夏休み「遊ぼう!学ぼう!がすでなーに学園 夏の特別講習」	3,777	
2011	12/23~26、1/7~10	クリスマスコンサート＆新春「よしもとニコニコファミリーイベント」	8,821	(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー



■ タイアップイベント

	期間	イベント	人数	協力企業・団体等
2006	3/3~4	ひなまつりイベント	2,067	キッズデザイン協議会
2007	3/1~2	ひなまつりイベント	2,769	キッズデザイン協議会
2009	10/31~11/1	はじめの一歩フェスタ&ガス展2009	11,140	(株)ハーネス、東京ガスライフパル西江東・千代田中央
	11/14~15	北海道収穫祭	3,650	北海道和寒町きたなネット有限責任事業組合、和寒町役場

■2010年度 ガスの科学館組織図



● 広報・広聴、PR活動

「がすてなーに ガスの科学館」の様々な取り組みを広く一般の方にお知らせするために、様々なメディア・方法を活用し広報・広聴、PR活動を行っています。

◆ホームページ

2009年度にリニューアル。施設紹介、見学予約のご案内、実施プログラムやイベント情報の告知とその開催報告等を掲載しています。

<http://www.gas-kagakukan.com>



◆ツイッター(Twitter)

2010年度よりさらに気軽でリアルタイムなコミュニケーションを実現するため、キャラクター(ブカ・ボカ・ビカ)による配信を開始。イベント情報や施設紹介、日常の出来事等を随時発信しています。

Twitterアカウント: ブカ・ボカ・ビカ(pupopi)
[http://twitter.com/pupopi/](http://twitter.com/pupopi)



◆プレスリース

来館者達成記念セレモニー、イベント情報等をご紹介いただけるよう広報部と連携し、新聞・雑誌など各メディアへのこまめな情報提供を行っています。

◆外部評価委員会

2006年度、外部有識者による客観的な評価の母体として「外部評価委員会」を設立。毎年度末の委員会開催の機会に、館運営に関する様々なご提言をいただいている。

◆外部評議委員会名簿

学校法人服部学園服部栄専門学校理事長・校長	服部 幸應氏	(2006年~07年)
全国科学館連携協議会事務局長 日本科学未来館総務室	秋田 文博氏	(2006年~07年)
東海大学教育開発研究所教授 教育学博士 NPO法人ガリオ工房理事長	浦川 洋二氏	(2006年~)
ランドーアソシエイツ インターナショナルリミテッド シニアマーケティング・ディレクター	浦本 季一氏	(2006年~)
(株)ソナー 取締役・日本情報オンラインピック委員会事務局次長	山口 誠志氏	(2008年~)
(株)グリーンハンド 代表取締役	山口 タカ氏	(2008年~)

● 展示更新・設備改修等

2006年6月のオープン以来、お客様への最新で正確かつ、わかりやすい展示情報の提供を目指して展示内容の更新を行うとともに、安全に安心してご観覧いただけるよう計画的な建物設備の改修、保守管理を実施しています。

2006 年度	PE館伸しモデル追加展示 袖・油工場解説他グラフィック設置 燃料電池モード追加展示 100kW燃料電池解説グラフィック設置 ほか
2007 年度	地域冷暖房解説パネル他の更新 もものときはコーナーピッヒングリンク解説グラフィック更新 料理の音、ぬぬくリングエコジョーズ解説パネル更新 ほか
2008 年度	ガス灯 マントルの樹解説グラフィック制作 ゴミ箱フリースローボックス描画変更 天然ガス自動車等ノーガーライクの更新 ほか
2009 年度	インフォメーションボードの設置 天然ガス埋設量・LNG輸入量グラフィック制作 ガス冷房グラフィックの更新 もものときはコーナーライフの更新 石炭実物展示、夏季クリンカート設置 ほか
2010 年度	もしものときはコーナー展示改修 新宿・幕張地区解説パネル更新 エクジーラーダント見直し キッチンキッチン改修 ほか

年表 History

「がすてなーに ガスの科学館」の5年間の歩みを、その果たして来た成果や取り組みごとに年表でふりかえります。

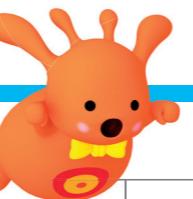
① 次世代教育施設・学校教育支援施設として

2006 年度	フリー見学方式採用 ゾール類の整備 プログラムの開発 イベント開催	●学校団体用パンフレット ●ワークシート3種 ●サイエンスショー5種 ●クイズ7種 ●エネルギー環境教育フェア開催(エネルギー環境教育情報センター/3月)
2007 年度	見学コースにサイエンスショーを標準組込み(4月) ゾール類の整備 プログラムの開発	●学校団体用パンフレット用ワークシート標準組込み ●「東京湾プログラム」用ワークシート(都内小学校「社会科」学習対応) ●サイエンスショー3種 ●クイズ「東京湾プログラム」の導入 ●江東区教育委員会(4月)、文京区等教育委員会(7月)、千代田区教育委員会(2月) ●東京都・神奈川県教員研修(8月) ●東京都小学校社会科研究会(7月)、東京都私立小学校社会科研究部(2月) ●東京都家庭科教員研修(8月) ●江東区中学校新任教員研修(2名/8月) ●豊洲北小学校「食育教室」開催(「食」情報C主催)
2008 年度	教員対象見学会、研修会の受入れ 児童・生徒向け特別プログラムの開催 セミアンド方式への移行 小学校団体向けアンケート開始(11月) ゾール類の整備 プログラムの開発	●ワークシート3種改編 ●クイズ2種 ●江東区学校修学旅行班別行動プログラムの導入(料理教室、ワークショップ/10月) ●江東区教育委員会(4月) ●東京都小学校社会科研究会(7月)、山武社会科研究部(8月) ●江東区家庭科教員会(7月)、東京都小学校家庭科教員会(8月) ●さいたま市立市立学校事務職員研修協議会(8月) ●江東区小学校新任教員研修(2名/8月) ●先生方のためのエネルギー環境問題セミナー開催(エネルギー環境教育情報センター主催/1月) ●小学校教職員向け食育セミナー開催(「食」情報C主催/7月、8月) ●「職業体験」江戸川区立松江第六中学校(5名/12月) ●豊洲北小学校食育教室開催(「食」情報C主催/12月)
2009 年度	教員対象見学会、研修会の受入れ 児童・生徒向け特別プログラムの開催 ゾール類の整備 プログラムの開発	●展示解説ノート制作 ●中学生向けワークシート ●ホームページ改訂に伴うワークシートのタウンロード化実施 ●サイエンスショー3種 ●クイズ1種 ●江東区教育委員会(4月) ●東京都小学校家庭科教員会(7月)、江東区中学校家庭科教員会(8月)、東京都小学校社会科研究会(8月) ●江東区小学校家庭科教員会(7月)、調布市家庭科教員会(8月) ●荒川区小学校家庭科教員会(7月)、川崎市中学校健康教育部会(8月) ●江東区小学校新任教員研修(3名/8月)、東京都教職員研修会(56名/9月、10月) ●豊洲北小学校食育教室開催(「食」情報C主催/12月) ●2009年度りんかい地区博物館・科学館新聞コンクール開催(7館参加)
2010 年度	教員対象見学会、研修会の受入れ 児童・生徒向け特別プログラムの開催 ゾール類の整備 プログラムの開発	●サイエンスショー1種 ●クイズ(中学生向け環境クイズ)1種 ●江東区教育委員会(4月)、千代田区教育委員会(2月) ●東京都小学校社会科研究会(7月)、川崎市家庭科教員会(8月) ●江東区小学校家庭科教員会(7月)、調布市家庭科教員会(8月) ●荒川区小学校家庭科教員会(7月)、川崎市中学校健康教育部会(8月) ●江東区小学校新任教員研修(3名/8月)、東京都教職員研修会(56名/9月、10月) ●豊洲北小学校食育教室開催(「食」情報C主催/12月) ●2009年度りんかい地区博物館・科学館新聞コンクール開催(7館参加)

② 企業コミュニケーション施設として

2006 年度	フリー見学方式に加え、一般団体用アテンド対応採用 ゾール類の整備 プログラムの開発 イベント開催	●フリー見学用展示別ルートマップ作成 ●ワークショップ9種、わくわく「工作2種 ●サイエンスキッキン11種 ●イベント用クイズプログラム3種 ●季節イベント5回、テーマイベント1回、タイアップイベント1回(キッズデザイン協議会ひなまつりイベント) ●ららぽーと開館準備研修協力 ●隣海地区博物館連絡会「お台場ミュージアムスタンプラリー」参加(3月) ●豊洲フェスタ参加(9月) ●豊洲地区合同清掃活動参加(2月～の月1回) ●エコ・クッキング、お菓子作り ●キッズデザイン協議会開催(総務部/8月) ●エコ・リーフィング(環境部/3月)
2007 年度	オール東京ガスの施設活用 プログラムの開発 イベント開催 料理教室開催	●季節イベント5回、テーマイベント3回、ガス展1回、タイアップイベント1回(キッズデザイン協議会ひなまつりイベント) ●プロジェクトエコII(広報部、環境部/2月) ●芝浦工業大学第2回大学開放DAY参加(9月) ●隣海地区博物館連絡会「お台場ミュージアムスタンプラリー」参加(3月) ●豊洲フェスタ参加(10月) ●文京区学びのボイントラリー参加(4月～3月) ●豊洲駅前櫻花マーチアップジャンベーン(11月) ●豊洲地区合同清掃活動参加(4月～3月の月1回) ●エコ・クッキング※、岸根工場・環境エネルギー館見学、お菓子作り、工作教室 ●経済産業省製品安全セミナー開催(総務部/3月) ●都立大泉高校サンタプロジェクト(北部支店/12月)





2008 年度	プログラムの開発	●ワークショップ3種、わくわく工作8種 ●サイエンスキッキン2種 ●イベント用クイズプログラム8種 ●大人向けクイズプログラム1種
	イベント開催	●季節イベント5回、テーマイベント3回、ガス展1回
	料理教室開催	●親子料理教室開始(5月)●大人向け料理教室開始(6月)
	地域コミュニティへの貢献・連携	●イベント時の料理教室開催(三國清三シェフ、料理研究家行正り香氏、バティシエ柿沢安那氏、(株)トヨーライスタイルほか) ●館長、豊洲北小学校評議員就任 ●隣海地区博物館連絡会「お台場ミュージアムスタンプラリー」参加(3月)
	キッズくらぶイベント開催	●文京区学びのポイントラリー参加(4月~3月) ●NHK防災キャンペーン「防災スタンプラリー」参加(7~8月) ●豊洲フェスタ参加(10月)
	オール東京ガスの施設活用	●豊洲地区合同清掃活動参加(4月~3月の月1回) ●根岸工場・環境エネルギー館見学、ネイチャーゲーム、お菓子作り、工作教室 ●経済産業省製品安全セミナー開催(総務部/3月) ●ガス機器の総合研修会開催(財団法人日本ガス機器検査協会/1月)
	プログラムの開発	●ワークショップ3種、わくわく工作7種 ●サイエンスキッキン3種 ●イベント用クイズプログラム2種 ●大人向けクイズプログラム1種
	イベント開催	●季節イベント5回、テーマイベント3回、ガス展1回(「株」ハーストリーとタイアップ)、タイアップイベント4回(タイアップ先:NPO法人日本マザーズ協会、NPO法人サイエンスEネット、JR東日本、新江ノ島水族館、金沢21世紀美術館、任天堂(株)、東京みどり館、船の科学館ほか)
	料理教室開催	●大人向け料理教室拡大、土曜開催開始 ●イベント時の料理教室開催(キッコーマン(株)、オタフクソース(株)、ABC Cooking Studioとタイアップ)
	地域コミュニティへの貢献・連携	●館長、豊洲北小学校評議員就任(継続) ●江東区豊洲子ども家庭支援センター「子育てひろば」みずべ主催親子料理教室開催(2月) ●隣海地区博物館連絡会「お台場ミュージアムスタンプラリー」参加(3月) ●文京区学びのポイントラリー参加(4月~3月) ●NHK防災キャンペーン「防災スタンプラリー」参加(7~8月) ●第3回とよきた祭りへの参加(豊洲北小学校)
	キッズくらぶイベント開催	●ゆりかもめ一日乗車券2010キャンペーン参加(1月~4月) ●豊洲地区合同清掃活動参加(4月~3月の月1回) ●森永お菓子工場・環境エネルギー館見学、ネイチャーゲーム、お菓子作り、工作教室 ●豊島区エコ・クッキング(北部支店/11月)
	オール東京ガスの施設活用	●消防庁都市ガス安全対策研修会(東部支店/1月~2月) ●夢のガスコロプロジェクト(商品開発部/6月~12月) ●浴育イベント(都市生活研究所/3月) ●親子環境講座(環境部/2月)
	プログラムの開発	●ワークショップ2種、わくわく工作10種 ●サイエンスキッキン2種 ●イベント用クイズプログラム4種
	イベント開催	●季節イベント5回、テーマイベント3回、ガス展1回、タイアップイベント8回(タイアップ先:NPO法人日本マザーズ協会、NPO法人コミュニティクラブ、マルシェ・ジャポン、NPO法人サイエンスEネット、JR東日本、(株)ポケモン、NPO法人子どもエコリテラシー協会) ●サイエンスカフェ2回開催(「インターネット新世代」/10月、「サイエンス・クリエイション」/12月)
	料理教室開催	●第2回全国環境教育ポスター・コンクール表彰式、受賞作品展示(財団法人こども教育支援財団/11月) ●料理教室継続開催 ●イベント時の料理教室開催(ハウス食品(株)、オタフクソース(株)タイアップ、料理研究家 辻川牧子氏) ●館長、豊洲北小学校評議員就任(継続) ●館長、独立行政法人科学技術振興機構(JST)先進の科学館連携推進事業審査委員・地域科学館環境展示支援事業審査委員就任 ●芝浦工業大学第5回大学解放DAY!参加(12月) ●リビング新聞ペイエリ亞など未来会議VOL.1「江東区での子育て・子育ちを考える」開催(11月) ●江東区豊洲子ども家庭支援センター「子育てひろば」みずべ主催親子料理教室開催(6月、9月、12月) ●隣海地区博物館連絡会「お台場ミュージアムスタンプラリー」参加(3月) ●文京区学びのポイントラリー参加(4月~3月) ●NHK防災キャンペーン「防災スタンプラリー」参加(7~8月) ●エコ・ミュージアリック(パナソニックセンター東京リサーバ、東京都水の科学館、ガスの科学館3館巡回バスの運行/12月、1月、3月、4月) ●東京メトロスタンプラリー「ぶらり東京新発見!」(月島駅~豊洲駅コース)参加(12月~2月) ●ゆりかもめ一日乗車券2011キャンペーン参加(2月~4月) ●豊洲地区合同清掃活動参加(4月~3月の月1回) ●森永お菓子工場・環境エネルギー館見学、キッコーマンしようゆ工場・メグミルク工場見学、お菓子作り、工作教室 ●「キッズ イン サ キッキン 食育ファミリーイベント」「食」情報センター/10月) ●支店長会議開催(4月) ●支店環境イベント開催(「夏休み 環境まつり いろいろなエコ」東部支店/8月、「渋谷区民講座」中央支店/12月) ●消防庁都市ガス安全対策研修会開催(東部支店/2月) ●「街づくりセミナー」開催(公共営業グループ/7月) ●Brillia辰巳見学会(集合住宅営業グループ/12月) ●親子環境講座(環境部/12月) ●おんすいぐんこくすみらいのイエづくりプロジェクト(商品開発部/10月~12月) ●ハーバード大学研修生受入れ(海外事業部/8月)
	地域コミュニティへの貢献・連携	●来館者10万人達成(11/9) 第1回キッズデザイン賞受賞 「第16回エネルギー広報活動・広報施設表彰エネルギー環境教育情報センター運営委員長賞」受賞 「深川消防署長感謝状・広報業務協力功労」を授与される(11/9) 「深川警察署長・深川交通安全協会長感謝状」を授与される(11/24)
	キッズくらぶイベント開催	●来館者20万人達成(4/29) 来館者30万人達成(12/19) 来館者50万人達成(5/20) 来館者60万人達成(9/19) 来館者70万人達成(2/13) 「深川消防署長感謝状・広報業務協力功労」を授与される(11/12)
	オール東京ガスの施設活用	●来館者80万人達成(6/23) 来館者90万人達成(10/22) 来館者100万人達成(2/18) 来館者110万人達成(6/2) 来館者120万人達成(9/24) 来館者130万人達成(12/16) 「東京消防庁企画調査部長感謝状・広報業務協力功労」を授与される(11/7) 「平成22年度地域で育つ中学校職場体験学習の生徒受入れ事業所感謝状」を授与される

③運営基盤の強化

2006 年度	運営体制整備	●館長1名(初代館長 井沢修)、副館長2名、コミュニケーション22名、広報・総務3名、企画・開発1名、施設管理担当3名の32名体制で運営スタート ●OBボランティア採用、館内ツアーオープン(3月) ●研修会・勉強会開催(3社交流会、日立サイエンスショーフェスティバル2名派遣、コンプライアンス勉強会) ●ユニバーサルデザイン採用の目安となる「東京都福祉のまちづくり整備基準」適合証を取得 ●防災訓練実施(地震防災、火災対応、不審者対応、KYT研修等) ●ブレスリース8回
	広報・PR活動	●有楽町線「ゆりかもめ豊洲駅交通案内広告掲載」 ●第1回外部評価委員会開催(12月) ●PE館伸ばしモデル追加展示・袖ヶ浦工場解説他グラフィック設置、燃料電池原理モデル追加展示、100kw燃料電池解説グラフィック設置 ほか
	展示更新・設備改修	●館長交代(2代目館長 近藤高志) ●研修会・勉強会開催(3社交流会、3年半年次別研修プログラムの創設、新人教育専任チーム創設、コンプライアンス、情報セキュリティに関する勉強会) ●一般団体用フルアテンダーマニュアルの整備 ●防災訓練実施(地震防災、火災対応、不審者対応、AED操作、応急救助訓練等) ●ブレスリース8回 ●有楽町線「ゆりかもめ豊洲駅交通案内広告掲載」、「リビング新聞」「日本教育新聞」等への広告掲載、無償広告42件 ●第2回外部評価委員会開催(12月) ●お客様の声収集スタート(6月) ●地域冷暖房解説パネル他の更新、もしものときはコーナーのビビット・コントロール解説グラフィック更新、料理の音・ぬくぬくビビング・エコジョーズ解説パネル更新ほか
2007 年度	運営体制整備	●一般団体用フルアテンダーマニュアルの整備 ●防災訓練実施(地震防災、火災対応、不審者対応、AED操作、応急救助訓練等) ●ブレスリース8回 ●有楽町線「ゆりかもめ豊洲駅交通案内広告掲載」、「リビング新聞」「日本教育新聞」等への広告掲載、無償広告42件 ●江東区民の近隣区域における余暇動向および利用者に関する調査(7~11月) (ガスの科学館、東京ガス豊洲開発株式会社、株式会社アーバン・コミュニケーションズ共同調査)
	広報・PR活動	
	展示更新・設備改修	

2008 年度	運営体制整備	●コミュニケーション2名増員、24名体制へ ●OBボランティア1名増員、2名体制へ(10月) ●ブレスリース8回 ●研修会・勉強会開催(3社交流会、CS勉強会、英会話研修、知識研修等開催、東京ガス長野の森伐採体験、エネルギー教育フェア2009への参加(パナソニックセンター)、日立サイエンスショーフェスティバル2名派遣(日立シビックセンター/2月)、全国科学館連携協議会 全国科学館職員研修参加(日本科学未来館、千葉市科学館/3月)、コンプライアンス・情報セキュリティ勉強会)
	広報・PR活動	●星光会60周年記念植樹(ナンジャモンジャの木) ●ブレスリース8回 ●有楽町線「ゆりかもめ豊洲駅交通案内広告掲載」、「リビング新聞」「移動教室年鑑」等への広告掲載、無償広告35件 ●第3回外部評価委員会開催(12月) ●博物館協会「博物館評価制度に関する調査研究」検討会における先進的な事例紹介ヒアリングへの参加
	展示更新・設備改修	●ズボン、マントルの樹解説グラフィック制作、コミックフリースローボックス描画変更、天然ガス自動車等バーナー・グラフィックの更新ほか
2009 年度	運営体制整備	●ユニフォーム更新 ●研修会・勉強会開催(3社交流会、キャラ別意識研修、農業体験(鶴川自然王国)、豊洲運河等船上研修、汐留地冷見学、コンプライアンス・情報セキュリティ勉強会) ●防災訓練実施(地震防災、不審者対応、AED操作) ●新型インフルエンザ対策の実施
	広報・PR活動	●有楽町線「ゆりかもめ豊洲駅交通案内広告掲載」、「エンジョイマップ」「江東くらしガイド2009」等への広告掲載、無償広告50件 ●第4回外部評価委員会開催(2月) ●ホームページ更新
	展示更新・設備改修	●インフォメーションボードの設置、天然ガス埋蔵量・LNG輸入量グラフィック制作、もしものときはコーナー・グラフィックの更新、石炭実物展示ほか
2010 年度	運営体制整備	●OBボランティア1名増員、3名体制へ(9月) ●研修会・勉強会開催(3社交流会、ナレーション研修、新人マナー研修、施設見学会(鶴見バイブル技術センター・技術研究所、扇島工場・防災供給センター)、CS知識研修、人権研修、ワークショップ運営研修(有)イデア代表 大月ヒロ子氏)、企業館3館合同研修会、全科協「海外科学系博物館視察研修会」1名派遣(ベルギー、フランス、イギリス12月間)、女性サイエンスバッジマー養成プロジェクト「第1回サイエンスフェスティバル」2名参加(9月)、日立サイエンスショーフェスティバル2名参加(2月)、コンプライアンス・情報セキュリティ勉強会)
	広報・PR活動	●防災訓練実施(地震防災、不審者対応、AED操作) ●ブレスリース8回(12月末現在) ●有楽町線「ゆりかもめ豊洲駅交通案内広告掲載、ゆりかもめりんかい線沿線ガイド「エンジョイマップ」「江東くらしガイド2010」等への広告掲載、無償広告25件(12月末現在)
	展示更新・設備改修	●第5回外部評価委員会開催(2月) ●twitter運用開始(9月) ●もしものときはコーナー展示改修、新宿・幕張地冷解説パネル更新、エナジーレーダソフト見直し ●キッキンキッキン改修(1月)

□セレモニー・表彰など

2006 年度	グランドオープン(6/2)	●葛飾区立東金町小学校4年生(38名) ●建築・空間デザイン部門(キッズデザイン協議会) ●エネルギー環境教育情報センターより
	第1回キッズデザイン賞受賞	●江戸川区立東小岩小学校4年生(72名) ●江戸川区立江戸川小学校4年生(17名) ●足立区立鹿浜小学校4年生(72名) ●江戸川区立江戸川小学校4年生(96名) ●江東区立数矢小学校3年生(112名) ●葛飾区立中青戸小学校4年生(85名) ●深川消防署より
	「第16回エネルギー広報活動・広報施設表彰エネルギー環境教育情報センター運営委員長賞」受賞	●キンダーナーサリー大泉学園(34名) ●江戸川区立あさり子ども会(17名) ●足立区立鹿浜小学校4年生(72名) ●江戸川区立江戸川小学校4年生(96名) ●江東区立数矢小学校3年生(112名) ●葛飾区立中青戸小学校4年生(85名) ●深川消防署より
	「深川消防署長感謝状・広報業務協力功労」を授与される(11/9)	●江戸川区立深川小学校4年生(101名) ●葛飾区立細田小学校4年生(86名) ●墨田区立八広小学校6年生(94名) ●中央区立京橋築地小学校3年生(62名) ●江戸川区立南篠崎小学校4年生(118名) ●板橋区立新河岸小学校4年生(64名) ●東京消防庁より
	「深川警察署長感謝状」を授与される(11/24)	●渋谷区教育委員会より
	来館者20万人達成(4/29)	
	来館者30万人達成(12/19)	
	来館者50万人達成(5/20)	
	来館者60万人達成(9/19)	
	来館者70万人達成(2/13)	



2010年2月
100万人達成セレモニーを開催

□調査活動について

2007 年度	展示評価調査(10~1月)	がすべてに来る来館者に対して展示物が情報伝達手段として十分機能しているかどうかを調査することで、今後の展示更新の指針とする(株式会
------------	---------------	---